

2020年4月28日

一般社団法人日本ペインクリニック学会
会員 各位

一般社団法人日本ペインクリニック学会
代表理事 飯田 宏樹
健康保険検討委員会委員長 福井 聖

【重要】ヘルニコア[®]についてのご報告

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症により亡くなられた方、そのご家族に心よりお悔やみ申し上げます。また現在、治療中の患者さまにお見舞い申し上げ、その治療に当たっておられる医療関係者の皆さまに心より感謝いたします。先生方におかれましても、このCOVID-19感染症拡大で大変な時間を日々、過ごされておられることと思います。

さて、当学会は、ヘルニコア[®]の使用施設・医師要件拡大に向けて認定セミナーを企画する等、準備を進めてまいりましたが、2020年診療報酬改定の結果、残念ながら日本ペインクリニック学会専門医の使用要件拡大が認められませんでした。

皆様にご案内していた当学会の適正使用ガイドは、(財)医歯薬品医療機器機構（PMDA）で承認されておりましたが、厚生労働省医療課では認められず、次回の診療報酬改定時に評価案再提出となりました。

現時点において当学会では、ヘルニコア[®]の使用要件に関してPMDAで承認された当学会の適正使用ガイドに準じて進めていく方針です。

使用施設・医師要件拡大を要望申請していくうえでの大きな根拠となりますので、今後も認定セミナーを継続する予定です。

認定セミナーの受講歴は、要件拡大が認められた折に医師要件の1項目として認められることとなりますので、受講証明書はご自身で保管、管理ください。

今後のセミナー開催日程は、日本ペインクリニック学会ホームページ等で順次、ご案内してまいりますのでよろしくお願いいたします。

以上

ヘルニア使用認定のためのセミナーのご案内

腰椎椎間板ヘルニア治療剤（製品名：ヘルニア[®]椎間板注用 1.25 単位、一般名：コンドリアーゼ、以下、ヘルニア）が、2018年3月に承認され、8月より販売されています。

ヘルニアは、椎間板内酵素注入療法に用いる国内初の薬剤であり、適正使用推進および安全性確保のため、使用にあたっては医薬品医療機器総合機構（PMDA）の了承を得ることが求められています。現在は、日本脊椎脊髄病学会及び日本脊髄外科学会において各学会が設定した要件のもと使用が認められています。

日本ペインクリニック学会においても、要件を設定したうえで学会が認定した医師・施設において使用を開始できるよう現在 PMDA と協議を進めております。また、協議内容において、日本ペインクリニック学会員には、「学会が指定するセミナーの受講」を学会認定の要件のひとつとしてしています。

この度、ヘルニア使用認定のための学会が指定するセミナーとして、下記のセミナーを設定いたしました。後述します注意事項を必ずご確認のうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。
尚、日本ペインクリニック学会での使用要件等の詳細につきましては決定後、再度学会ホームページでお知らせ致します。

記

ヘルニア使用認定セミナー

「コンドリアーゼを用いた椎間板内酵素注入療法」

日 時：2020年2月29日（土）12：~~20~~³⁰～13：~~10~~²⁰

（第49回日本慢性疼痛学会 ランチョンセミナー）

場 所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 第三会場
東京都千代田区神田駿河台 4-6

定 員：140名

対 象：第49回日本慢性疼痛学会参加医師で、今後、ヘルニアの使用を希望する日本ペインクリニック学会専門医、透視下椎間板穿刺 50 症例経験医師（その詳細の記載必要）

※対象者以外も、セミナー聴講は自由参加です。（事前登録者が優先となり、座席に空きがある場合）

参加費：無料

申込方法：第49回日本慢性疼痛学会 ホームページ内に「ヘルニア使用認定セミナー」受講事前登録システムを準備しています。今後、日本ペインクリニック学会の認定を希望する専門医は必ず事前登録をお願いします。<http://jsscp49.umin.jp/index.html>

申込期間：2019年12月16日（月）～2020年1月20日（月）

尚、定員に達した場合には、受付順でお断りする場合がございます。

共 催：第49回日本慢性疼痛学会

科研製薬株式会社、生化学工業株式会社

注意事項：

- ヘルニアの使用認定には、医師要件・施設要件の設定を予定しています。本セミナーを受講しただけでは日本ペインクリニック学会の認定は受けられません。尚、認定の可否は日本ペインクリニック学会で判断することとなりますのでご注意ください。
- 今後、ヘルニアの使用認定を行う際、セミナー受講記録が必要となります。本セミナーに事前登録された医師に対しては、セミナー当日の受講記録を残す予定です。ヘルニアの使用を希望される医師は必ず事前登録のうえご参加くださいますようお願いいたします。
- セミナー受講に事前登録が可能なのはヘルニア使用認定を希望する日本ペインクリニック学会の専門医で、かつ透視下椎間板穿刺 50 症例以上経験のある医師（その詳細が必要）です。その他の医師は受講記録を残さないため、事前登録の必要はございません。
専門医以外の会員、認定を希望しない医師もセミナーの聴講は自由です。セミナー当日ご参加ください（尚、会場収容人数を超えた場合には、お断りする場合がございます）。
- 「透視下椎間板穿刺 50 症例以上の経験」について申請フォームの最下段の自由記載の欄に施行した施設名と症例数を記載してください。記載内容によっては、その経験を問う、または証明する資料等を確認させていただく場合がございます。

以上

<ヘルニアの概要>

製品名 : ヘルニア®椎間板注用 1.25 単位

一般名 : コンドリアーゼ

効能・効果 : 保存療法で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア

用法・用量 : 通常、成人にはコンドリアーゼとして 1.25 単位を症状の原因である高位の椎間板内に単回投与する。

薬価 : 83,189 円

製造販売元 : 生化学工業株式会社

販売元 : 科研製薬株式会社